

1. 音名と鍵盤

(1) ト音記号とヘ音記号の音名

ト音記号は、ピアノの右手等、高音が鳴る楽器で使用します。

第二線（五線の下から2番目の線）の位置が、“ソ”の音となります。



ヘ音記号は、ピアノの左手等、低音が鳴る楽器で使用します。

第四線（五線の下から4番目の線）の位置が、“ファ”の音となります。



(2) 鍵盤と音の位置

黒鍵（黒い鍵盤）は、2つと3つの組み合わせになっています。

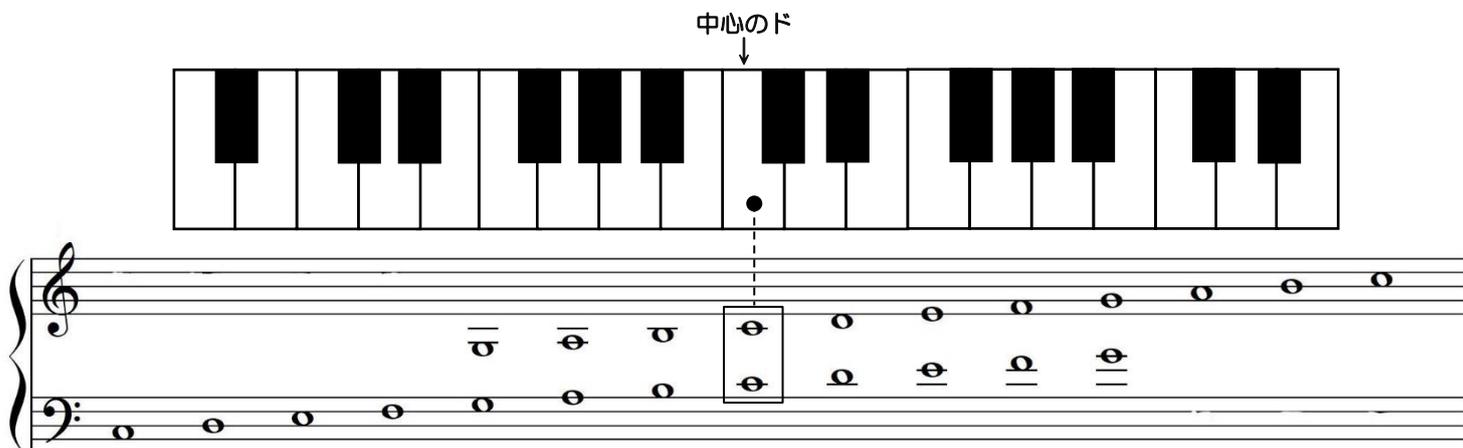
黒鍵2つの組み合わせの左隣の白鍵（白い鍵盤）が“ド”の音です。



(3) 大譜表と音高

ト音記号とヘ音記号の付いた譜表を縦線とカッコで結んだものを大譜表といいます。

ピアノ演奏は幅広い音域を使用するため、大譜表を多く使用します。



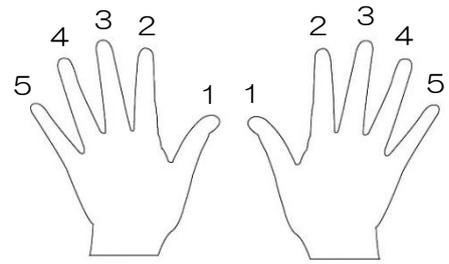
(4) 指番号

ピアノ演奏時の指番号は、両手とも親指から1・2・3・4・5番です。

音符の真上に書いてある数字は、指番号を指します。

指番号に明確な決まりはありませんが、

意識することが滑らかな演奏に繋がります。



2. 音価（音の長さ）と拍子

(1) 音符の種類

4分音符を1拍と数えた時の各音符の長さは、以下のようになります。

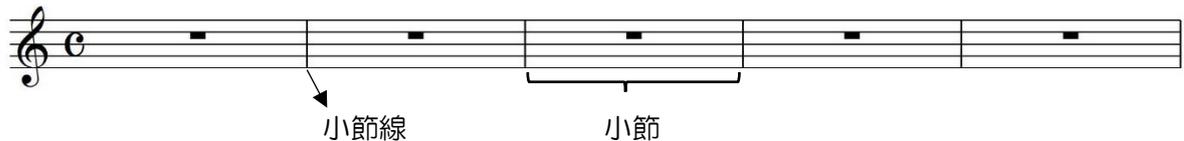
音符	音符の名前	4分の○拍子の場合の音価				休符の名前	休符	
	全音符	①	②	③	④	全休符		
	付点2分音符	①	②	③		付点2分休符		
	2分音符	①	②			2分休符		
	4分音符	①				4分休符		
	8分音符		1	2	3	4	8分休符	

※全休符は、拍子に限らず、1小節全部休みの意味

※ は、（8分音符）を2つ繋いだ書き方

(2) 小節

楽譜にある縦の線を小節線、小節線で区切られた部分を小節といいます。

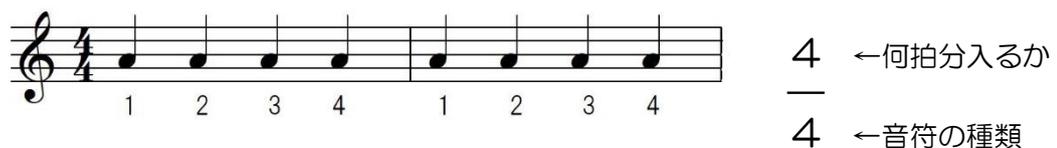


(3) 拍子

拍子記号とは、1小節の中に、基本となる音符がいくつあるかを示したものです。

以下は、4分の4拍子の楽譜です。（Cと表記されることが多い）

1小節の中に、4分音符が4つ分入ることを表しています。



郵送された楽譜には、他にも様々な音楽記号や用語が掲載されています。
そちらについては、入学後に詳しく学んでいきます。